



# 山形県の地域づくりが評価された！ ～山形県ルーラルイノベーションセミナー～

令和6年1月11日、県は「山形県ルーラルイノベーションセミナー」を開催しました。

セミナーでは、OECD（経済協力開発機構）が昨年度調査した朝日町榎平の棚田の事例や、山形県の地域づくり人材育成の取組みなどについて報告されました。

OECD CFE 課長ドロテ・アラン・デュプレ氏は「山形の手法は農村活性化のとても良い事例であり、他の OECD 諸国にも良い影響を与えるものだと思う」とコメント。県を挙げて進めてきた地域づくりの取組みは、世界が注目するところとなりました。

地域を作っていくのは地域住民とそれを支える人材であり、それぞれが本気になって行動することが大事だと改めて認識するセミナーとなりました。“Well-being”な山形県を目指し、引き続き頑張っていきましょう！



# 読者プレゼント

本誌 12～13 ページで紹介した月山高原で栽培した小麦で作った『月山の粉雪』のセットを 5 名様にプレゼント。

希望の方は、下の QR コードからの回答またはアンケートを記入してお送りください。（官製はがき可）

アンケートは山形県ホームページからも印刷できます。

※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※ご応募によって得られたアンケートの情報は、個人情報を含まない形で誌面への公表等に使用させていただく場合があります。

アンケートの回答フォームはこちら



「月山の粉雪 3D マップ」はこちら



norari のバックナンバーはこちら



月山高原の小麦を使った  
小麦粉と焙煎小麦茶『月山の粉雪』



## 地域活動情報をお寄せください。

63円切手を  
お貼り下さい

〒990-8570  
山形市松波2-8-1  
山形県 農林水産部 農村計画課  
norari 事務局 行

お名前

ご住所 〒

お電話番号

### 読者プレゼント希望欄

プレゼント希望の場合は、「レ」を付けてください。  
応募締切は、2024年3月31日までです。

### アンケートにご協力ください

Q 1 本誌の内容はいかがですか？

おもしろい  普通  つまらない

Q 2 皆さんの活動や産品で本誌に掲載してみたいものがありましたらご記入ください。

Q 3 本誌に関するご意見をご記入ください。

# のらり親父のつぶやき



『大掃除』

暮れも押しせまると、我が家でも家族総出で大掃除が行われる。私の担当はガラス磨き。内側の窓は何とか終わらせ、外に出て脚立に載って外側から窓ふきを行っていた。すると、疲れか、油断か、脚立から足を踏み外し転倒してしまった。

転倒すると咄嗟に近くにあった物干し竿をつかんだせいか、物干台が倒れ、物干しが庭の植木鉢等に当たり、『ガシャーん！』とけたたましい音が響いた。

びっくりした息子が飛んできた。家内も「どうしたの？」との声。

庭に転がっている私を見た息子は家内に答えた。

「お父さんが脚立から落ちた。」

それを聞いた家内は「なあんだ。」

同時に息子は立ち去り、その後、「大丈夫？」「ケガなかった？」などの声を誰からも聞くことはなかった。

春号は3月下旬発行予定！

発行 norari 編集委員会  
〒990-8570 山形市松波 2-8-1  
山形県 農林水産部 農村計画課  
「norari 事務局」Tel 023-630-3077  
協力 山形県農村振興技術連盟  
山形県土地改良事業団体連合会